

科目シラバス（2022年度）

--

■科目基本情報

科目名	AIリテラシー	科目コード	A330
授業時数/週	1 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 通期
必修/選択区分	必修	授業形態	講義
担当教員	西川 直輝		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	人工知能の現状の活用例の紹介、人口知能の仕組みを学習し、社会で人口知能を活用する能力を習得する。AIの基本原理とその活用方法について学ぶ。ディープラーニングの仕組みについて学ぶ。											
到達目標	実践的な人口知能の活用法や支援を提供できるようになる											
授業方法	講義、ビデオ視聴、小テスト、グループディスカッションを実施											
実践的教育の内容												
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	50%	実技試験	50%	課題評価	0%	平常評価	0%	合計	100%
	小テスト前期3回、後期3回行う。各小テスト100点満点とする。実技についてはグループディスカッションを行い、グループ発表を実施する。発表内容に項目を設定し、5段階で評価する。											
授業外における学修												
教科書・教材	AI基礎原理とその仕組み 神戸情報大学院大学企画出版部 ISBN:9784877879009											
参考文献・資料	特になし											
履修上の留意点	特になし											
授業計画	第1週	導入① 実践編 AI人口知能とは										
	第2週	導入② 実践編 人工知能で何ができるのか										
	第3週	導入③ 実践編 人口知能で社会はどう変わる										
	第4週	導入④ 実践編 Society5.0とは										
	第5週	グループディスカッション① 実践編 グループワークを通して理解を深める										
	第6週	小テスト① 実践編 理解度を確認するためのテストを行う										
	第7週	活用事例① 実践編 ビジネス分野での人口知能活用事例										
	第8週	活用事例② 実践編 医療分野での人口知能活用事例										
	第9週	活用事例③ 実践編 金融分野での人口知能活用事例										
	第10週	活用事例④ 実践編 農業分野での人口知能活用事例										
	第11週	グループディスカッション② 実践編 グループワークを通して理解を深める										
	第12週	小テスト② 実践編 理解度を確認するためのテストを行う										
	第13週	活用事例⑤ 実践編 防犯分野での人口活用事例										
	第14週	活用事例⑤ 実践編 交通・社会インフラの人口知能活用事例										
	第15週	活用事例⑤ 実践編 販売予測人口知能活用事例										
	第16週	グループディスカッション③ 実践編 グループワークを通して理解を深める										
	第17週	小テスト③ 実践編 理解度を確認するためのテストを行う										

授業計画	第18週	人口知能ブームの変遷 実践編 人口知能の歴史を学ぶ
	第19週	AI基礎原理とその仕組み① 実践編 機械学習とは
	第20週	AI基礎原理とその仕組み② 実践編 学習データの解説
	第21週	AI基礎原理とその仕組み③ 実践編 モデルの解説
	第22週	グループディスカッション④ 実践編 グループワークを通して理解を深める
	第23週	小テスト④ 実践編 理解度を確かめるためのテストを行う
	第24週	AI基礎原理とその仕組み④ 実践編 教師あり学習の解説
	第25週	AI基礎原理とその仕組み④ 実践編 教師なし学習の解説
	第26週	AI基礎原理とその仕組み⑤ 実践編 ニューラルネットワークの解説
	第27週	AI基礎原理とその仕組み⑥ 実践編 ニューロンとパーセプトロンの解説
	第28週	グループディスカッション⑤ 実践編 グループワークを通して理解を深める
	第29週	小テスト⑤ 実践編 理解度を確かめるためのテストを行う
	第30週	AI基礎原理とその仕組み⑦ 実践編 ディープラーニングの解説
	第31週	AI基礎原理とその仕組み⑧ 実践編 畳み込み層の解説
	第32週	AI基礎原理とその仕組み⑨ 実践編 プーリング層の解説
	第33週	グループディスカッション⑥ 実践編 グループワークを通して理解を深める
第34週	小テスト⑥ 実践編 理解度を確かめるためのテストを行う	